

大川市議会だより

令和6年5月1日 第208号

●編集 広報委員会 ●発行 大川市議会 TEL 85-5622(直通)

アートフェス大川～エンジョイ町並み美術館～ 〈4月13日～〉



【令和6年第1回臨時議会のあらまし】

第1回臨時議会は、2月22日に開催しました。市長提案の報告1件、条例議案1件、予算議案3件を審議しました。

【令和6年第2回定例議会のあらまし】

第2回定例議会は、3月4日から3月22日までの19日間の会期で開催しました。この定例議会では、市長提案の条例議案9件、予算議案7件、その他6件及び議員提案の議案2件を審議しました。初日に、倉重市長から新年度の市政運営に関する所信が述べられ、教育長等の人事案件を審議しました。また、同日、議長に対する不信任決議が追加提案され、採決の結果、否決されました。7日、8日に一般質問を行い、8日に議員から、本市議会議員定数条例の一部改正の追加提案がなされ、一般質問終了後に、予算特別委員会の設置を行い、各委員会に議案を付託しました。

11日に常任委員会と大川市議会議会改革調査特別委員会を、13日と14日に予算特別委員会を開催し、付託案件を審査しました。

22日に、各常任委員長、予算特別委員長及び議会改革調査特別委員長から審査の経過及び結果報告を受け、審議しました。

2月臨時議会のあらまし

3月定例議会のあらまし

一般会計補正予算等を可決

予算特別委員会

令和6年度一般会計予算を可決

一般質問 11人の議員が市政を問う

.....2

.....7

.....10

公職選挙法の規定により議員の寄附行為・時候の挨拶状・中元・歳暮などは禁止されています。

第1回臨時議会

委員会審査

報告された案件

次の案件はいずれも報告どおり

了承されました

○専決処分報告

(交通事故による相手方車両の損害賠償)

審議された案件

次の案件はいずれも提案どおり

承認されました

○専決処分の承認

(大川市手数料条例の一部改正)

○専決処分の承認

(5年度一般会計補正予算

(第8号)

ふるさと寄附金の増額に伴う謝礼品及び基金積立金にかかる経費並びに新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(物価高騰対応重点交付金)事業にかかる経費。

○専決処分の承認

(5年度介護保険事業特別会計

補正予算(第3号)

介護報酬改定等に伴うシステム改修にかかる経費。

総務委員会

付託された案件は提案どおり
可決されました

5年度一般会計補正予算

(第9号)

今回の補正は、大川の駅(仮称)整備・運営事業について、事業者の公募を行うにあたり、提案上限価格及び事業期間を示す必要があることから、債務負担行為の追加を行うものです。

債務負担行為の補正は、大川の駅(仮称)施設整備事業について、令和6年度から9年度までの41億8千500万円、大川の駅(仮称)維持管理・運営事業について、令和6年度から24年度までの17億8千400万円、大川の駅(仮称)整備仮設搬入路工事費について、令和5年度から6年度までの1千600万円を追加するものです。

(主な質疑・意見等)

問 大川の駅(仮称)施設整備事業費に41億8千500万円の債務負担行為が計上されているが、市の財政運営は大丈夫なのか。

委員会審査

総務委員会

付託された案件はいずれも
提案どおり可決されました

大川市職員の育児休業等に関する
条例等の一部改正

本市職員の育児と仕事の両立が、より一層可能となるように、国家公務員の措置に準じ、職員の育児のための短時間勤務制度を導入するための改正です。

問 男性職員の育児休業取得の状況は。

答 令和4年度と5年度にそれぞれ1名、過去にも1名の計3名がこれまで取得しています。

人事案件

3月定例会において、次の方の選任(推せん)に同意しました。

○大川市教育長

○大川市監査委員

○大川市固定資産評価審査委員会委員

○大川市固定資産評価審査委員会委員

○人権擁護委員候補者

○人権擁護委員候補者

内藤 妙子

木下 剛 (大川)

末次 勝則 (大川)

古賀 政彦 (大野島)

中村 政則 (田口)

長野 富幸 (川口)



大川市特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
大川市市長、副市長及び教育長給与等に関する条例の一部改正
社会経済情勢の変化や近隣市の状況等を勘案して答申された特別職報酬等審議会の意見を尊重し、市長、副市長及び教育長をはじめ、本市特別職の職員の給料又は報酬の改定、更には、物価高騰に伴い宿泊料が上昇していることから、三役が出張した際の宿泊料を宿泊地の地域区分に応じて支給するための改正です。

答 大川の駅(仮称)施設整備事業の財源については、可能な限り国

県各種補助金・交付金を活用し、その上で交付税措置のある地方債の発行などによる財源確保を行い、財政負担の平準化を図っていきたいと考えています。今回の債務負担行為における国県の実負担割合は、国県支出金の割合として約23パーセント(約9・9億円)に加え、債務負担行為の表上に明記されていないが、地方債(約27・4億円)のうちの交付税措置分として全体の約18パーセント(約7・5億円)、合わせて約4割(約17・4億円)を想定しています。残りの約6割(約24・5億円)が、いわゆる市の実負担額となるが、現在、本市の基金残高は4年度末現在で約55億円(財政調整基金約32億円、ふるさと基金約20億円、減債基金約1・8億円、その他約1・2億円)あるので、財政運営に支障が生じることがないよう進めていきます。



問 甲地方の宿泊料については余裕をもった額にできないか。

答 東京都23区については宿泊パック利用を前提とした取組を引き続き進めていき、甲地方のうち宿泊パック利用ができない地域は、現状に見合う改定後の宿泊料の支給で取り組んでいきます。

※甲地方・・・東京都23区、及び政令指定都市のうち地域手当の支給率が10パーセント以上の都市

大川市犯罪被害者等支援条例の制定

本市における犯罪被害者等の支援に関する基本理念、市及び市民等の責務、及び犯罪被害者等の支援の基本的事項を定めることにより、犯罪被害者等の支援を総合的に推進し、犯罪被害者等が受けた被害の回復及び軽減を図るための条例を制定するものです。

問 傷害見舞金の支給要件は。

答 1か月以上治療を要する診断書が必要となりますが、当初の診断書で1か月未満の治療期間であったものの、その後1か月以上となった場合には、その内容での診断書の提出が求められます。

第2回定例議会

報告された案件

次の案件はいずれも提案どおり

同意されました

○大川市教育長の選任

○大川市監査委員の選任

○大川市固定資産評価審査委員会委員の選任

(2件)

○人権擁護委員候補者の推せん

(2件)

(3ページの人事案件欄を

ご覧ください)

追加議案

議員により提案され、

否決されました

議長不信任決議

3月定例会初日の4日冒頭、議員4名から、遠藤博昭議長に対する議長不信任決議が提出され、上程後、議長による弁明、反対討論(1人)、賛成討論(2人)を経た後に採決を行いました。結果、賛成者4人、反対者8人となり、否決されました。

5年度一般会計補正予算
(第10号)

4億1千44万9千円を増額
予算総額202億9千339万8千円

今回の補正の主なものは次のとおりです。

○総務費 令和6年1月に発生した能登半島地震被災地への義援金1千万円、職員の退職等に伴う退職手当1億226万3千円等、計2億3千570万円

○民生費 相談支援事業委託料577万円、及び障害者等相談支援機能強化補助金55万2千円

○農林水産業費 地籍調査事業費1億6千842万7千円

問 相談支援事業委託料に関し、市は市内2事業者分の消費税額を今後も負担していくことになるのか。

答 現年分は契約変更した形で消費税を加算した契約金額に変更します。今年度までは補助金として支出を行い、来年度からは委託料として支出を行います。基本的には引き続き消費税相当分を含めた契約になります。

文教厚生委員会

付託された案件はいずれも
提案どおり可決されました

大川市学童保育所設置条例の制定

児童福祉法に定める放課後児童健全育成事業を実施する学童保育所を公の施設と位置付け、安定的な運営を図るため、その設置及び管理に関する事項を定める条例を制定するものです。

問 既存の大川市学童保育事業実施要綱との変更点は。

答 これまでは各学童保育所に運営委員会を設置し、入所の決定から利用料の徴収も含め、運営委員会に委託していましたが、条例で公の施設と位置づけることにより、利用料を市の歳入と位置づける点、また、入所の決定等を市長名で行うところが変更点です。

大川市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定こども・子育て支援施設等の運営に関する基準の改正に伴い、利用者の特定

教育・保育施設の選択に資するため、重要事項を書面掲示することに加え、インターネットにより閲覧に供することを規定するとともに、手続きのオンライン化に資するため、施設が書面等を交付・提出する際の記録媒体の種類を特定しないよう、改正するものです。

大川市介護保険条例の一部改正

介護保険事業計画の見直しにより、6年度から8年度までの介護保険料を改定するための改正です。内容は、被保険者の所得段階は、国の標準段階の多段階化に合わせて、現行の10段階から13段階に変更を行い、介護保険料を計算する基礎となる基準額を、5段階に位置する年額7万2千円、月額6千円とするものです。さらに、1段階から3段階までは軽減措置があり、1段階は基準額の0.285の割合で2万500円、2段階は基準額の0.385の割合で2万7千700円、3段階は基準額の0.685の割合で4万9千300円とするもので、それぞれの保険料は100円未満切り捨ての措置がなされています。

産業建設委員会

付託された案件はいずれも
提案どおり可決されました

大川市漁港管理条例の一部改正

「漁港漁場整備法」の法律名が改正されるため、また、漁港施設の占用許可の期間を延長するため、改正を行うものです。

内容は、「漁港漁場整備法」を、「漁港及び漁場の整備等に関する法律」に名称を改め、また、漁港施設等の占用期間を原則1か月から10年に改めるものです。漁港管理者は法律の規定により漁港管理条例を制定しなければならないとされており、本市では、5つの漁港を公の施設として施設の設置及び管理に関する規程を条例で定めています。農林水産省は、地方公共団体に対し、模範漁港管理規程例として方針を示しており、その内容に沿って条例等を定めています。今回、本規程例の一部を改正する内容が示されたため、本市の漁港管理条例についても改正を行うものです。

大川市水道給水条例及び大川市布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正

水道法に基づく権限が厚生労働大臣から国土交通大臣及び環境大臣に移管されるため、改正を行うものです。

内容は、厚生労働省で一元管理を行っていた水道行政について、今後、国土交通省において建設事業のハード部門の技術的なものを水道部門と整合をとりながら行っていくことと、環境省においては、水質に関する事務を所掌するとの考え方で、水道行政全般の機能強化を図っていくため、改正がなされるものです。

6年度水道事業会計予算

本会計予算の第3条収益的収支は、収入の水道事業収益が7億8千709万5千円、支出の水道事業費が7億7千570万4千円です。予算第4条資本的収支は、資本的支出が4億7千388万6千円、資本的収入が2億6千982万8千円で、収支不足額の2億405

6年度国民健康保険事業 特別会計予算

国民健康保険法に基づく医療事業等の予算で、予算総額は、46億1千400万円です。

問 一般管理費の被保険者証等印刷・封入封緘業務委託料が115万1千円と昨年度比で倍近くに増えている理由は。

答 通常の保険証送付に加え、6年12月からマイナ保険証に一本化されるため、周知のためのパンフレット送付とマイナンバーカードを取得されていない国民健康保険の加入者へ保険証に代わる資格確認証の送付を行うためです。

6年度後期高齢者医療事業 特別会計予算

高齢者の医療の確保に関する法律に基づく医療事業等のうち、保険料徴収など本市が行うべき事業等の予算で、予算総額は7億3千万円です。

要望 自己負担割合などの制度内容について、分かりづらいとの声があるため、窓口等では適切な説明をお願いしたい。

6年度介護保険事業特別会計予算

介護保険法に基づく介護保険事業の予算で、予算総額は38億5千200万円です。

問 介護予防・生活支援サービス費の通所型サービス費が減額になっている理由は。

答 6年度からの通所見込量は、本年度に大川市長寿社会対策審議会において、これまでの実績及びこれからの要介護認定者数などの推計値を基に算出しています。

要望 介護予防・生活支援サービス事業では、幅広い選択肢を設けて、高齢者が外出しやすいようなアイデアを考えていただきたい。

一般会計繰出金の内容は。

答 6年度から重層的支援体制整備事業が本格実施となるため、例えば、ゆうゆう会などこれまで介護保険事業特別会計で実施していた住民が行う地域介護予防活動支援事業を一般会計に組み替えて実施することにより、事業に要する費用の23パーセント相当分の第1号被保険者保険料と27パーセント相当分の第2号被保険者保険料を介護保険事業特別会計から一般会計へ繰り出すものです。

万8千円は、当年度分損益勘定留保資金1億5千70万4千円などで補填します。

送水管更新事業の工事箇所は。

答 3年度から市役所前通り線で送水管更新事業を行っており、国道385号バイパスの交差点から西に向かって工事を進めています。6年度は、県道鐘ヶ江酒見間線の幡保配水場までの送水管接続工事を行います。

企業債の償還については。

問 過去に行った石綿セメント管更新事業による企業債の償還を現在行っており、4年度末の未償還残高は、10億6千万円程度で、6年度の償還額は5年度より1千500万円程度減少しており、償還額は今後も減少していく見込みです。



6年度下水道事業会計予算

本会計予算の第3条収益的収支は、収入の下水道事業収益が5億3千840万3千円、支出の下水道事業費が4億7千97万4千円です。

予算第4条資本的収支は、資本的支出が5億5千575万円、資本的収入が3億3千211万1千円で、収支不足額の2億2千363万9千円は、当年度分損益勘定留保資金1億5千620万7千円などで補填します。

問 企業債残高と一般会計繰入金については。

答 企業債残高は4年度末で約48億7千万円です。今後も設備投資を行っていくため、企業債残高は基本的に横ばいで推移していくが、将来的には減少していくと思われます。水処理センター2系列目増設の国庫補助率は55パーセントであり、企業債には交付税で一定額が措置され、一般会計繰入金が増えないよう面整備工事のスピードを抑えていく考えです。

総括・要望

能登半島地震では、電気、水道、下水道関係が問題になり、水道を使用できないことが生活上一番困る。水質の問題等はあるが、災害時には井戸水を使用することも考えられるため、水道、下水道ともに長期的な視点から対応を検討していただきたい。



予算特別委員会

付託された案件は提案どおり
可決されました

6年度一般会計予算

一般会計の予算編成にあたっては、歳出面では、大川の駅整備事業の本格的な着手並びに庁舎大規模改修工事等により、全体として普通建設事業費が増加し、また、賃上げや物価高騰の影響、子ども子育て関連の制度改正などにより、物件費や扶助費などの増加が見込まれます。歳入面では国の定額減税による市民税の減少、固定資産税の評価替えなどを要因に、市税全体としては6・6パーセントの減となっているが、定額減税による減収額約1億5千万円は国が補う仕組みとなっており、これを含めると、実質的には2・7パーセントの減となっています。地方交付税については、1・4パーセントの増加が見込まれているが、基金繰入金も増加しており、7年度以降の地方交付税の動向も含め、一般財源収入が今後大きく伸びていくことはあまり期待できない状況

にあります。このため、財政の健全性の確保に留意しつつ、限られた財源の効率的かつ重点的な配分に努めた結果、一般会計の予算規模は190億2千万円となり、前年度当初予算との対比では、6・7パーセントの増です。予算特別委員会の審査の過程では各款にわたり、多くの質疑、意見等が交わされました。

(主な質疑・意見等)

大川リビルディング 事業費について

問 大川リビルディング事業実行委員会等委員謝礼の内容は。

答 委員は実行委員会が12名で、その下に、市場開拓ワーキンググループ11名、藩境のまちワーキンググループ17名、食ブランドワーキンググループ15名、リバーサイドワーキンググループ8名となっています。5年度からの国のデジタル田園都市国家構想交付金を活用し、来年度は2年目を迎えます。

問 リバーサイド観光活性化事業委託料の内容は。

答 今年度1月に開催したスカイランタンフェスティバルのような

イベントを考えています。筑後川の観光資源化により、「大川の駅」と筑後川昇開橋との間にヒトの流れを生み出すことを目的としてモデルコース、体験観光プログラムの作成、その他イベントの開催を予定しています。1月のスカイランタンフェスティバルでは約600万円の支出を行いました。

産婦健康診査費助成金等について

問 産婦健康診査事業と産後ケア事業、アシスト訪問家事支援事業等をどのように連動させるのか。

答 産婦健診については、産後うつ予防等の観点から、産後2週間目と1か月目に心身の回復度の検査を受けていただいています。産後ケア事業については、産後の大変な時期を乗り切っていただくため、休息や相談事業を利用していただく事業です。そのような事業を利用する中で、更なる支援が必要になってきた場合に、アシスト事業につなげて、家事や赤ちゃんの沐浴の手伝いなどを行うことで産婦の負担軽減を図っていくことを考えています。

議決結果一覧

「○」・・・賛成 「●」・・・反対 「―」・・・欠席

※議長は可否同数の場合以外は表決に参加しません

付託委員会	2月臨時会及び 3月定例会に付された案件 ※表決が分かれたり、退席があった 案件のみ記載しています。	議決結果	議長	総務委員会				文教厚生委員会				産業建設委員会				
			遠藤博昭	永島守	宮崎稔子	永島幸夫	永尾学	平木一朗	箆島かおる	龍誠一	西田学	宮崎貴仁	川野栄美子	馬淵清博	内藤栄治	古賀寿典
2月臨時会																
総務	議案第4号 令和5年度大川市一般会計補正予算	可決		○	○	●	○	○	—	●	●	○	○	○	●	○
3月定例会																
総務	議案第6号 大川市特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	可決		○	○	○	○	○	—	●	○	○	○	○	○	○
	議案第7号 大川市市長、副市長及び教育長給与等に関する条例の一部改正	可決		○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	●	○
	議案第14号 令和5年度大川市一般会計補正予算	可決		○	○	●	○	○	—	○	●	○	○	○	○	○
予算別	議案第15号 令和6年度大川市一般会計予算	可決		○	○	●	○	○	—	●	●	○	○	○	●	○
	議案第22号 大川市監査委員の選任	同意		○	○	○	○	○	—	●	○	○	○	○	●	○
	議案第25号 遠藤博昭君に対する議長不信任決議	否決		●	●	○	●	●	—	○	○	●	●	●	○	
議改革	議案第26号 大川市議会議員定数条例の一部改正	可決		○	○	●	○	○	—	●	●	○	○	●	●	○

※議長不信任決議については、遠藤議長除斥（じょせき）のため、古賀副議長が議長として採決を行いました。

【議案第4号】

- 反対
討論
- ・「大川の駅」事業は、予算がどこまで膨らむか心配であり、事業の中身について説明不足である。
 - ・予定されている公募の前に、一度立ち止まり、市民の意見を聞く必要がある。

賛成 討論

- ・大川の将来を担う子どもたちのためにも、スピード感を持って着実に事業が遂行されることを望む。
- ・国県の各種交付金を可能な限りいただくとのことで、市長も大川市のことを考えて努力されている。反対される方の声も聞くが、話をしていけば、皆さん最終的には喜ばれるような方向に行くと思う。

【議案第15号】

- 反対
討論
- ・住民投票、市民アンケートを行い、広く住民の方に説明会を行ってほしい。
 - ・予算の中に大川の駅整備振興費6億846万7千円を含んでいる。「大川の駅」整備は市の財政を圧迫する。

賛成 討論

- ・4月1日から直接市民サービスに関わってくる予算に対し、単に反対するのではなく、反対に当たっては修正案を提出するべきである。
- ・予算特別委員会では、歳出、歳入ともにいろいろと質問したが、個々の事業内容等について詳しく答弁をもらい、交付金や基金等もしっかりと活用が予定されており、現状を踏まえた上での的確な予算である。

【議案第25号】

- 弁明
- ・私は5年5月に議長に選任されて以来、公平で民主的な議事運営を行ってきたと自負しています。今後も民主的に、できるだけ議会がスムーズに運ばれるように努力してまいります。

反対 討論

- ・1. 発言通告については、きちんと市議会で討論できるようにすべきことで、同じ質問が何回も重ならないように、議長はしっかり仕事をされている。2. 市議会ではしっかり議事録を取らないといけなため、不穏当発言などに対しては、休憩を取り、事務局等と打合せの上、協議することが必要である。3. 議長の仕事は、この議場を仕切ることで、議場における正規の発言は全て議長の許可を得て、そのルールにのっとり、発言すべきものである。

賛成 討論

- ・1. 通告外や同じ質問を理由に質問させないようにする。2. 些細な事でも休憩に入り、しかも質問者にロス分の時間も与えない等、質問者の意見を聞かず、自分の意見を押し付ける。3. 議会は討論の場であり、議長の使命は公平で民主的な進行を行うことにある。しかし、遠藤議長の采配は明らかに偏っており、議長の資格なしと判断する。

【議案第26号】

- 反対
討論
- ・新しく若い人たちが立候補しにくい状態になる。
 - ・今後も議会改革調査特別委員会で、議論、検討すべきだと考える。
 - ・市民からの要望、意見はたくさんある。今後、議員がいない校区が発生することを皆さん心配されている。

賛成 討論

- ・議会改革調査特別委員会において、議員報酬の見直しを検討し、大川市特別職報酬等審議会への諮問に対する答申では、附帯意見として議員定数の適正化の取組が要望されている。議会改革調査特別委員会において、賛成、反対の意見を交わし、本市ではこの12名が適した議員定数であると結果を出したため、その部分に関し賛成する。

※紙面の都合上、すべての討論内容を掲載できないため、インターネット録画中継もご覧ください。

問 産後ケア事業のショートステイやデイケアについて、初回を無料にし、産婦が一度休息できるようにならないか。無料体験を行うことで次の利用につながるのではないか。

答 まずは住民税非課税世帯の方から考えており、徐々に負担軽減を検討していきます。

**農福連携推進事業費
補助金について**

問 農福連携推進事業の内容は。

答 1つ目は、農福連携に関する研修費用やアドバイザーの派遣費用に係る経費の助成で、1団体当たり上限額5万円の4団体を見込み、合計20万円、2つ目は、農業を行う就労支援施設や福祉事業所が農作物を生産するにあたっての栽培に関する技術アドバイザーの派遣または農業資材の購入経費に対する助成で、1団体当たり上限額20万円の2団体を見込んでおり、合計60万円です。現在のところ農福連携の取組は少ないので、しっかりと推進していきます。



**古賀政男顕彰会運営費等
補助金について**

問 古賀政男顕彰会への補助金について、昨年度と比較し、200万円増額している理由は。

答 市制70周年記念事業に位置づけ、有名ゲストなど、例年より華やかな大川音楽祭を開催するため、増額をお願いしています。

意見 大川音楽祭の内容がマンネリ化している部分もある。大川市民の出場枠を別枠で設けるなど、運営方法も含めて検討していただきたい。

公園工事費について

問 公園工事の内容は。

答 筑後川総合運動公園に設置しているトイレ5か所のうち、3か所の整備を終えているため、残り2か所について建設工事を行うものです。

問 2か所の設置工事で3千500万円なのか。

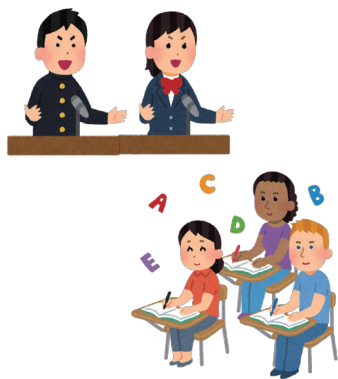
答 筑後川総合運動公園のトイレ2か所の建設工事は3千200万円、残り300万円は、各公園の危険箇所の整備等に充てる費用です。

社会教育費について

問 市内にミャンマーからの留学生など来日している外国人がいるため、交流を通して地域の方や子どもたちが国際的な感覚を身近に感じられるようにできないか。

答 近年、国際医療福祉大学において行われている留学生日本語スピーチコンテストでは、ミャンマーの学生と日本の学生がペアになって、取材や原稿作り、発表の練習を行っています。留学生は日本語がとても上手で、内容も素晴らしい。また、校種間連携事業において、留学生と学校や大学で交流を行った小学6年生の児童もいます。本市の子どもたちにとって、留学生がスピーチをする姿を見ること、留学生と会話することは非常に意義があるため、来年度は見学を実現したいと思っています。スピーチコンテストだけでなく、様々なことで国際交流を図ってきたいと考えています。

意見 「大川の駅」やこれからのインテリア産業において、インバウンドは重要視しないといけないため、市内の留学生などとの交流を活用していただきたい。



研修施設管理運営費について

問 ふれあいの家の炊事場における調理機材の見直しは。

答 現在備えているIH調理器等では、大人数の研修に対応できないことが課題であり、今後も食事の提供や調理設備に関し、何らかの方法を検討していきます。

意見 研修施設として、できるだけ利用しやすいようお願いしたい。

市税について

問 市たばこ税が、1千200万円以上の前年度比増額となっている理由は。

答 3年度にたばこ税が1本あたり1円増税されたことにより、6年度は約2億7千800万円の歳入予算額を見込んでいます。

総括意見・要望

○6年度予算の全ては市民の笑顔のためにあり、最高責任者である市長は健全な予算執行に努められたい。また、今できることをしっかりと行う覚悟を感じた今回の予算が、市民及び未来の本市のために活用されることを信じている。怪文書に関しては、事実と異なる印象操作を行うものであり、行政はしっかりとチェックを行い、事実をはっきり伝えていただきたい。

○6年度予算において、最も心配なのは市税の減収であり、背景には、基幹産業である木工業の厳しい状況がある。このような中、「大川の駅」事業の予算執行にあたり、もう少し市民に丁寧に説明する努力が必要ではないかとの思いがある。



○市長が言われる「垣根を越えて成長する」とは、市役所の部署間とはもとより、いろいろなところでの垣根を越えた活動として、とても大切であり、市長の思いが随所に感じられた。今後、限られた予算で充実した成果を上げるためには、行政職員の工夫、行動が伴う部分であり、議会はこれを注視していくと同時に、職員とともに考え、市政に役立てていきたい。

○6年度予算は、市長の「垣根を越えて成長する」という思いを随所に感じることができた。「大川の駅」も官民が一体となって作り上げ、素晴らしいものができることを心よりお願い申し上げる。官と民が一緒になって、「大川の駅」だけではなく本市全体でいろいろなことに取り組み、市民を巻き込んで一緒に素晴らしい市を作り上げていただきたい。今回の予算は素晴らしいものができていると思う。



○本市を今後運営していく上で賑わいを取り戻すことが必要である。その一手段が「大川の駅」事業の推進である。市全体にも活気が生まれ、そこで広がっていく経済効果は計り知れない。9年度開業に向け肅々と事業を進めていただきたい。また、官民一体となって作り上げ、素晴らしいものができることを心より願っている。重層的支援体制整備事業については、事業の成功は職員一人一人の肩にかかっており、市民の相談事をしっかりと受け止め、市民に安心感を与える場になることを期待している。○政治は長期、中期、短期的に考えなければならぬものであり、倉重市長は将来についてしっかりと考えている。市長の政策をしっかりと支えていくことが、将来を担う子や孫たちのために役に立つ、今こそそういうときである。皆様から頂いた貴重な寄附金は、本市の将来のために使うものであり、誤った情報を打ち消すためにも、職員はいろいろな形で情報を広めていただきたい。

**大川市議会議会改革
調査特別委員会**

付託された案件は提案どおり可決されました

大川市議会議員定数条例の一部改正

5年10月の大川市特別職報酬等審議会の答申の中に、議員のなり手不足や高齢化、投票率低下の問題等の諸課題を抱える中、毎年5百人程度減少している本市の人口推移の現状を踏まえた上で、議員定数の適正化の取組を附帯意見として最大限尊重するように求められています。また、議員報酬の改定時期についても考慮した上で審査を進めた結果、議員の定数について、14議席から12議席への削減を提案するものです。

委員会では、5年6月の設置時よりほぼ毎月、計10回の議論、審議を重ねてきたことから、特段の質疑や意見等もなく、採決において、賛成6名、反対5名の結果となり、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

問 「大川の駅」について市民の賛成者はどれくらいと思われるか。

答 半数以上の方に「賛同」いただいていると認識しております。

問 半数以上の方が賛成なら、住民投票をしてはどうか。

答 地方自治において、公選によって、市民の負託をいただき、職を与えられている我々が議論して決めることがまずは重要であり、責任感を持って決定していくことで問題はないと考えますので、今後この事業に対し住民投票を行うことは考えておりません。

問 「大川の駅」について、市民に対し意識調査はしないのか。

答 現在、事業者の公募を行っており、もはやその段階ではないと考えます。

問 直接市長が説明し、質問を受け、討論する住民説明会の開催は、今のところ住民説明会という

形での討論会は考えておりません。民間事業者が決まり、具体的な事業内容が固まった段階で説明の場を考えていきます。

問 1期事業にかかる整備費用約60億円（施設整備事業費41億8千500万円、開業後15年間の維持管理・運営費約17億8千400万円）のほかに、展望デッキ整備費用、広域的域振興拠点機能施設の整備費用及びその維持管理費、盛土代、民間事業用地の取得費用、人件費など出ていない費用が多く、合計すると100億円いくのでは

ないか。

答 2期事業はこれから詰めていきますが、足しても整備費が100億円を超える試算にはならず、健全な財政運営を継続できます。後世に対して、負担ではなくギフトとなるものをつくっていききたいと強く思っています。



「大川の駅」について

内藤 栄治 議員

一般質問 市政を問う!!

◎一般質問とは、議員が市政全般について市長など執行機関の考えをいただき、報告や説明を求めることです。
◎詳細は会議録（今回の会議録は、6月中旬からホームページ、図書館、各コミセンにて公開）またはインターネット議会中継をご覧ください。

一般質問の映像は、ホームページでご覧いただけます。



3月8日



3月7日

3月8日					3月7日						
永島 守	宮崎 貴仁	永尾 学	馬淵 清博	永島 幸夫	宮崎 稔子	平木 一朗	西田 学	川野栄美子	内藤 栄治	龍 誠一	氏名
1 六年度からの政策推進と目標課題について	1 未来につなぐ「大川の駅」（仮称）整備事業について	1 大川市の防災について（能登半島地震から自主防災組織と防災士について 学ぶ事は） 2 学校における地震災害時の対応について	1 大川市の人口の将来と移住定住について 2 大川市の行政区における諸問題について	1 「大川の駅」の計画について（第12弾） みのたけ（身の丈）を超えた投資が必要か!!	1 大川市にとって古賀政男先生とは子ども医療費の助成を18歳までに	1 倉重市政について	1 「大川の駅」（仮称）について	1 大川らしい「大川の駅」（仮称）の有益な魅力とは何か	1 「大川の駅」について	1 「大川の駅」事業の経過について	質問の要旨



「大川の駅」事業の経過について

龍 誠一 議員

問 「大川の駅」事業について、大野島予定地に整備されることに反対の市民の意見は聞かないのか。

答 昨年は、区長会長、町内会長が集まるような場で、事業の進捗状況に関する説明を行い、こちらから説明をするだけでなく、参加者から疑問点などについて質問をいただき、回答を行っています。

問 再三、言っているが、市民に具体的な説明を行い、急がず、一旦立ち止まって全体を見直したらどうか。

答 市民への説明については、まずは市の広報紙での「大川の駅」事業に関する情報発信や、ホームページで事業の進捗について逐一掲載を行っています。

「大川の駅」構想の取りまとめについては、市長就任1年目の翌年度にかけての春頃と記憶していますが、その頃から大野島を建設

予定地にとのことで、議会において議論し、昨年度の3月議会で大野島の建設予定地の用地取得費用の予算を議決いただきましたので、まさに市民の代表である議会のご意思をもって、ここまで丁寧に進めてきたつもりです。様々な意見はお出しただいて結構だと思いますが、事業は事業としてきちんと推進していきたいと考えています。

また、先月の臨時会で補正予算、債務負担行為を議決いただき、先週から事業者の公募を開始しています。市が直営で運営するわけではなく、事業者が、場所や市の姿勢、集客数等も含めて想定した上で、会社の利益を出せるかを判断し、手を挙げて来られます。そして、市として、どの事業者の提案が最も「大川の駅」としてふさわしいかを選定することになります。



大川らしい「大川の駅」（仮称）の有益な魅力とは何か

川野 栄美子 議員

問 大川市の魅力は。

答 都会の喧騒から離れ、ゆっくりとした時間が流れる田園都市であること、筑後川と有明海を生かした舟運がもたらした基幹産業である木工関連産業、インテリア産業の集積地であることです。

問 食の魅力は。

答 米やイチゴ、ノリ、かまぼこ、日本酒、お酢などおいしい食がたくさんあることです。

問 町並みの魅力は。

答 小保・榎津の藩境の歴史的町並み、古賀メロディーや清力美術館に代表される歴史、文化、芸術が息づくまちであることです。

問 大野島の魅力は。

答 本市の魅力である干満差や眺望を体感するには最もふさわしい場所です。加えて、有明海沿岸道路の本市唯一のフルインターチェンジがあり、また、海外からの来

訪者も期待できる九州佐賀国際空港から近距離にあり、国内外からのアクセスに優れた立地であることが挙げられます。

問 川の駅を生かすアイデアは。歴史的な内容を取り入れては。

答 要求水準書では、民間事業者、主に遊覧を目的とした浮桟橋の整備や舟運イベントの企画実施などを求めています。どのような内容かは、市が別途委託する舟運事業者とも協議する必要があるため、具体的な内容は申し上げることはできませんが、魅力あるルートを考えていきたいと思えます。

議員ご指摘のように、近世から明治維新を経て近代化に向かう歴史をしのばせるような文化財やストーリーが、筑後川の特に河口域にたくさんあることは大きな魅力、資源になるため、活用を検討していかなければならないと思います。



「大川の駅」(仮称)について
西田 学 議員

問 平成27年10月の経営会議で三丸公共用地は候補に入っていたか。

答 会議の議題が「道の駅構想に係るアクセス道路について」となっています。これは大野島インターチェンジ北側へのアクセス道路を意味するもので、三丸公共用地は議題に上がっていません。

その会議までの経緯は、平成27年9月、一般質問の答弁の中で、当時の鳩山市長が、「自分の意見として、道の駅は大野島で考えている。有明海沿岸道路の構造変更に伴う設計変更を国に要望したい。」と発言されました。その後、国から大野島インターチェンジ付近の設計がそろそろ終わるので、設計変更もそろそろタイムリミットとの情報が入りました。それを受けて、執行部の意思決定機関である経営会議の中で、大野島インターチェンジ北側に道の駅を造る

という方針と国に設計変更の要望をすることを満場一致で決定したというのが当時の流れです。

問 「大川の駅」整備推進協議会や検討部会は、「大川の駅」に民間事業用地が含まれ、合計8万平米もの規模になることを認めたのか。

答 「大川の駅」全体計画の素案を説明し、整備想定区域の敷地面積を8万6千平米と示しましたが、この規模について特段の指摘はなく、ご了解いただいているものと理解しています。

問 排水に毒性のあるアオコなどが発生することはないか。

答 仮にオープン式の調整池を設置する場合でも、調整池はあくまで降雨時の排水が既存の水路に過度に負担をかけないようにするので、平時には水はたまっておらず、アオコが発生することはないと考えています。



倉重市政について

平木 一朗 議員

問 市長就任からの成果、そして大川の将来の課題などを伺う。

答 ふるさと大川に笑顔の花を咲かせたいと市政を担わせていただき、7年半が経過しました。市政運営では、スピード感とバランス感覚を意識し、基金残高も積み増すなど財政も健全化に向かっていきます。また、子育て支援総合施設の整備など、特徴的な施策によって、近隣自治体の中で存在感を出せていると感じています。

一方、少子高齢化と人口減少の進展、子どもから高齢者までの困りごとやニーズの多様化への対応という大きな課題もあります。大川市の今と未来のため、6年度の最重要施策であります「大川の駅」事業、大川リビルディング事業、子育て施策、重層的支援体制の整備を力強く推進していきます。

問 「無謀な「大川の駅」事業を

市民の力で止めてください」との反対署名活動がなされているが、本市の財政状況は。

答 4年度の決算は黒字の状態、実質公債費比率その他の指標も早期健全化基準を下回っています。「大川の駅」事業に当たりまして、現在の状況を踏まえ、試算等を行う中では市民サービスを低下させることなく、健全な財政運営ができると思込んでいます。

問 反対署名活動では、ふるさと基金の使い方に虚偽記載があり、真偽や発行者が不明な状態で出回っている。間違った情報が拡散しないようにしていただきたいが。

答 立場のある方が誤った情報の流布に関わっておられるとすると、市民の皆様も誤解されたり、誤った情報に基づいて判断されることにつながりますので、ぜひやめていただきたいと思っています。



大川市にとって古賀政男先生とは
子ども医療費の助成を18歳までに

宮崎 稔子 議員

問 音楽家として初の国民栄誉賞を受賞された偉大な古賀政男先生は、本市にとってどのような存在か。

答 本市では、平成初期を中心に古賀メロディーを軸として、音楽活動の活発化を促すとともに、古賀メロディーのふるさと大川をPRしてきました。また、古賀メロディー関連のデザインを取り入れた町並みづくりを推進してきました。

現在、7月の命日祭、11月の生誕祭のほか、古賀政男音楽文化振興財団との共催により、3月に大川音楽祭を開催しています。今後もイベントを通して末永く顕彰し、偉大な作曲家の故郷であるという誇りを持って、文化の薫り高いまちづくりに努めていきます。

問 学校教育の中で、古賀政男先生をどのように継承しているのか。

答 市内全児童、生徒に配布して

いる「素読・音読・朗読集 唱」に先生作曲の歌詞を載せており、朝の活動の時間や給食の時間に大川市歌を歌ったり、聞いたりしています。また、市内の文化施設として、古賀政男記念館を社会見学のコースに取り入れることを推進していきます。

問 電飾看板のようにト音記号を浮かび上がらせるようなものを庁舎の外壁に設置できないか。

答 外壁改修を行ったばかりなので、今後留意していきたいと思いますが、普段の生活の中で、例えば防災無線やゴミ収集車など、古賀メロディーが聞けることを意識して顕彰したいと思います。

問 子ども医療費助成は、18歳までの検討の必要性を感じるが。

答 6年度の状況を見て、本市でも前向きに検討していくことになると思います。



「大川の駅」の計画について(第12弾)
みのたけ(身の丈)を超えた投資が必要か!!

永島 幸夫 議員

問 にぎわいがあり、稼ぐまちにしたいと言われているが、身の丈を超えた投資の必要があるのか、改めて市長の見解を伺う。

答 本市の財政状況につきまして、過去10年間の決算状況を振り返りますと、社会経済状況の影響を受けながらも一定の税収を確保することができており、昨日の一般質問でも答弁いたしましたように、統合中学校施設建設事業、三又小学校移転改修事業、子育て支援総合施設整備事業など、本市の将来を見据えた大型事業に取り組みなしながら、この間、国、県の支援をいただきながら円滑に財政運営を行ってきたところです。

また、統合中学校施設建設などの事業が一定完了した後は、次の大きな政策となります「大川の駅」事業に向けて、歳出削減のための既存事業の見直しや基金への

積立てをはじめ、地方債の借入れを必要最小限にとどめることにより、地方債残高の縮減、さらにはふるさと納税の推進を図るなど、市の財政健全化に向けた取組を進めたことにより、一定の成果が出ているものと考えています。

ご承知のとおり、「大川の駅」事業に当たりましては、設計、建設年度において多額の予算が必要となりますが、今後の市の財政負担がどのようになるのか試算を行った中では、財政調整基金やふるさと基金などを活用することにより、市民サービスを低下させることなく、健全な財政運営ができると見込んでいます。

したがいまして、本市の財政が赤字になるとか財政破綻するようなことには決してならず、身の丈を超えた投資にはならないということを申し上げたいと思います。



大川市の人口の将来と移住定住について
大川市の行政区における諸問題について
馬淵 清博 議員

問 市の人口動向の近年の推移は。

答 自然動態（出生・死亡）の総計は、2年度は305人の減、3年度は359人の減、4年度は399人の減です。社会動態（転入・転出）の総計は、2年度は179人の減、3年度は335人の減、4年度は131人の減です。

問 外国人の住民登録者数の現状は。

答 平成24年7月に住民基本台帳法が改正され、外国人についても制度の適用対象者は住民登録を行うこととなり、平成24年時点では134名でした。その後、年々徐々に増加し続けており、4年度末は384名で、近年の男女比はほぼ5対5の状況です。

問 移住・定住促進の取組と、その考え方は。

答 今年度、補助事業など市の取組をまとめた移住パンフレットを

作成し、直近では木の香マラソン大会で配布しました。

全国的に人口減少、少子化の波が止まらない中、予算投下だけでは、政策効果が薄れてきていると感じています。加えて、企業誘致を含め、まちや産業の活力、職場の確保などにしっかりと取り組んでいきたいと考えています。

問 区長、町内会長、隣組長は今後ますます多様化、複雑化する地域社会において、福祉、地域活動に協力いただかなければならない組織である。区長研修会に、町内会長は含めないのか。

答 区長研修会は、2年に1回、改選期に開催し、区長が行う事務について説明を行っています。一部の地区の町内会長から参加希望の意見もいただいており、今後、全体として調整が必要な分については検討したいと思っています。



未来につなぐ「大川の駅」
整備事業について
宮崎 貴仁 議員

問 大川の未来を託す、「大川の駅」事業に対する市長の思いは。

答 人口減少、高齢化が進む中で、今手を打たないとまちが沈んでしまうという危機感から、国内外からの集客拠点としての「大川の駅」を整備することにより、にぎわいをつくり出し、活気ある元気なまちにしたいとの強い思いです。

問 「大川の駅」事業用地の取得面積と取得価格は。

答 道の駅予定地の用地取得については、面積は約3万6千平米で、価格は約1億4千万円です。

問 公募外の事業の内容は。

答 主なものとして3つあります。地盤対策や盛土などの一次造成、展望デッキの建設、広域的地域振興拠点機能施設の整備です。

問 公募外事業で、総事業費が二倍、三倍に膨れ上がるのではとの懸念があるが。

答 一次造成費の予算5億8千万円、展望デッキ建設費の昨年の試算約8億3千万円、これらに広域的地域振興拠点機能施設の整備費を加えたものとなりますので、総事業費が二倍、三倍に膨らむのご指摘は当たりません。

問 市長が就任されてからのふるさと基金の推移は。

答 平成28年度末の残高は約6億5千万円でしたが、令和4年度末には約20億円に積み増しています。

問 市民の方からいただいたピラの内容に、「100億円を大幅に超える」との記載があるが、この金額は市から何らかの根拠をもって示された金額なのか。

答 市において、「大川の駅」のハード整備が100億円を大幅に超すとの試算をした事実はなく、公募外事業を含めてもそのようなご指摘は当たりません。



大川市の防災について（能登半島地震から
自主防災組織と防災士について 学ぶ事は）
学校における地震災害時の対応について
永尾 学 議員

問 本市の防災について、能登半島地震から学ぶ事は。

答 まず、地震はどこで起きてもおかしくないことを前提に、防災に取り組む必要があると再認識しました。次に、公的機関の初動対応の限界です。今回の地震では、交通網の寸断や、連絡手段の遮断により、救助活動、水や物資の供給などに困難を極めたとされています。3つ目に、避難所での過酷な生活の現状です。トイレの問題や物資供給の遅れ、ライフラインの寸断等による過酷な生活状況が報道等で多く見受けられました。自助、共助、公助の適切な役割分担の下、総合的な防災力強化を図ることが大切であると考えます。

問 自主防災組織と防災士の連携は。

答 防災士には、自主防災組織の中でリーダー的存在として活動い

ただくことを期待しており、講習会や避難訓練の立案や指導等を行っているところもあります。市では資格試験などの費用を助成し、育成に取り組んでいます。

問 学校での地震避難訓練は。

答 火災避難訓練など様々な訓練のほか、地震・津波避難訓練も年一回実施しています。訓練では、自分の頭部を守るため、まず、机の下に潜ってから、図書バックなどで頭を守りながら、校庭へ避難します。人数確認の後、地震に伴う津波の発生に備えて、校舎の高いところに避難します。

問 地震時の保護者との連携は。

答 子どもたちの安否確認後、保護者へ引き渡す場合は、安心メールや電話等で連絡し、通信手段が途絶している場合は、学校に子どもたちを待機させ、保護者の来校を待って引き渡すことになります。



六年度からの政策推進と目標課題について
永島 守 議員

問 倉重市政の新年度の政策課題とその目標などは。

答 生活者としての目線、政治家として未来をしっかりと見据えること、笑顔を絶やさずに歩いていくことを信念に市政を担ってきました。人口減少や少子化の厳しい時代を、環有明海地域など近隣自治体とその垣根を越えて、ともに発展していきたいと考えています。

問 「大川の駅」事業推進に当たり、特命副市長の感想や思いは。

答 1年弱仕事をする中で、心惹かれる商品を製造販売されている業者がたくさんあり、積極的に宣伝していかなければならないと感じました。事業者の公募を開始し、

一定のルールが引かれましたが、今後の大きな課題は、2期事業の広域的地域振興拠点機能施設の整備です。垣根を越えて、産業の変革を生み出し、成長するためにも6年度はその運営主体について検討を深めていく必要があります。

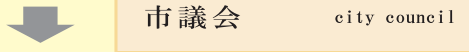
問 6年度の本市の重点項目について、統括副市長に伺う。

答 市政全般を市長とともに強い決意を持って行っていききたいと思っています。「大川の駅」南側の企業誘致は、企業誘致推進室と一緒に精力的に動いています。また、「大川の駅」の反対運動を心配している企業もあるため、企業誘致に支障が出れば、本市にとって大きな損失です。誤った情報は拡散されないようにお願いしたいと思います。

次の市議会定例会は、開会日を6月17日（月）に、
一般質問を6月20日（木）、21日（金）に予定しています。

インターネットによる議会中継も行います。
「パソコン・スマートフォン・タブレット」で
議会映像を視聴できますので、ぜひご家庭でご覧ください。

大川市HPの「市議会」バナーを押す。

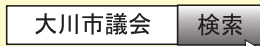


市議会HP下部の「インターネット中継」を押す。



大川市議会「インターネット中継」から視聴できます。

ホームページアドレス
<https://okawa-city.stream.jfit.co.jp/>



QRコードを読み取ると、
映像配信を簡単にご覧い
ただることができます。



QRコードは、
(株)デンソーウェブの
登録商標です。

～議員の寄附行為 禁止について～

- 贈らない！ ●受け取らない！
- 求めない！

- ・政治家に対する寄附の勧誘、要求の禁止
- ・政治家の関係会社等の寄附の禁止
- ・後援団体の寄附の禁止
- ・あいさつを目的とする有料広告の禁止
- ・年賀状等のあいさつ状の禁止（答礼のための自筆を除く）

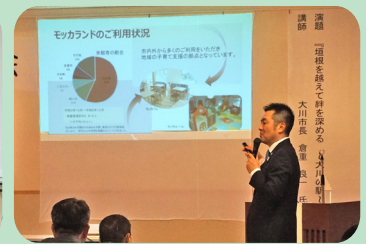
（例）お中元、お歳暮、お祭等への差入れ、
入学祝、卒業祝、うちわ、カレンダー、
祝花、葬式への花輪や供花、枕花など

※ 公職選挙法により、選挙区内において
寄附行為が禁止されています。

問：選挙管理委員会 TEL 85-5565

筑後六市議会議員研修会

2月2日、大川産業会館において、筑後六市議会議員研修会が開催されました。講師に、大川市長の倉重良一氏を迎え、「垣根を越えて絆を深める～大川の駅～」について講演を行っていただきました。この中で、「大川の駅」事業や大川リビルディング事業などの本市の取組、また、令和4年6月に設立した環有明海観光連合（ONE有明）の大川市における主な取組を紹介され、有明海沿岸道路や九州佐賀国際空港などのインフラ整備が進む今、それぞれのまちの強みを活かして、産業間の融合、化学反応を活発にして、新しいビジネスが萌芽（ぼうが）する地域にしていくことの重要性などについて、お話をされました。



編集 広報委員会
委員 古馬西永
委員 賀渕田島
副委員長 寿清幸
委員長 典博学夫

※ 議長交際費の支出状況についてお知らせします ※

科 目	主 な 使 途	令和5年度	
		件数	金額(円)
慶 弔 費	市関係団体等御霊前など	11	122,000
渉 外 費	意見交換会、祝賀会会費など	8	47,294
賛 助 料	展示会協賛金など	2	8,000
土 産 料	行政視察時手土産代など	4	43,870
そ の 他	弔詞印刷代など	1	48,400
合 計		26	269,564

